

まちづくり市民協議会でのご意見等の反映状況について

| ご意見のポイント | 総合戦略への対応状況 |
|----------------------------|---|
| 【政策目標 1 産業振興と雇用の創出】 | |
| 若い人が働く場の確保 | P15 「雇用の安定・拡大と就労環境の充実」 P21 「住み続けたい「光」定住・定着支援」 ○県や大学等と連携した若者の地元定着の支援 ○若者を対象とした就業支援の充実 |
| 実業高校の誘致による地元就職の促進 | P15 「雇用の安定・拡大と就労環境の充実」 P21 「住み続けたい「光」定住・定着支援」 ○県や大学等と連携した若者の地元定着の支援 ※県や、県内の大学、高等専門学校等と連携を図り若者の県内定着を目指していくこととしています。 |
| 大手企業をはじめ市内企業の雇用への支援を | P15 「工業の振興と企業誘致の促進」 ○企業立地奨励制度の充実 P15 「雇用の安定・拡大と就労環境の充実」 ○就労・雇用に関する情報提供や相談の充実 |
| 周南市、下松市との広域連携を | P15 「工業の振興と企業誘致の促進」 ○県企業局への工業用水の卸供給 P18 「光」を磨く！「光」を観たくなる基盤整備 ○広域観光ネットワークの充実 |
| お母さん方の小さな創業への支援 | P15 「創業と新しいチャレンジへの支援」 ○事業所の進出や創業への支援の充実 P26 「仕事と家庭を両立できる環境づくり」 ○女性を対象とした就業支援の充実 |
| 大学と連携した雇用創出 | P15 「雇用の安定・拡大と就労環境の充実」 P21 「住み続けたい「光」定住・定着支援」 ○県や大学等と連携した若者の地元定着の支援 |
| 光市における仕事情報の発信強化 | P15 「雇用の安定・拡大と就労環境の充実」 ○就労・雇用に関する情報提供や相談の充実 P20 「移住・定住情報の発信」 ○UJI ターン情報サイト・全国移住ナビの充実 |
| UJI ターンと第一次産業のリンク | P16～17 「海と大地の恵み+人の情熱」農林水産業進化戦略 P17 「ブランド化と新たな流通の確立」 ○新たな商品開発や販路拡大等への支援 |
| 外からお金を稼ぐ視点を入れ込む | P17 「ブランド化と新たな流通の確立」 ○新たな商品開発や販路拡大等への支援 P18 「「光」を磨く！「光」を観たくなる基盤整備」 P19 「全国に届け！「光」の「光（魅力）」発信の強化」 ○ふるさと光応援寄附金の充実 |

| ご意見のポイント | 総合戦略への対応状況 |
|------------------------------------|---|
| 【政策目標2 都会からの移住促進と定住支援】 | |
| 50 km以遠の遠くから人口を呼んでくる視点を持って | 政策目標2の成果目標に、「都会からの転入者数」を掲げ、本市からの転出が特に多い東京圏、大阪圏、広島県、福岡県をターゲットとして、人の流れを生み出していきます。 |
| 光の魅力発信の強化 | P18～19「「光」の発掘！発信！知名度向上戦略」 ※様々な「光」の魅力の発信手法を検討していきます。 |
| 都会の通勤電車で光市をアピール | |
| あいぱーく光のアピール | |
| 障害者福祉の視点を取り入れて | P18「「光」を磨く！「光」を観たくなる基盤整備」 ○公共的施設等のバリアフリーの推進 P32「「いつまでも“光”で自分らしく」医療・福祉充実戦略」の「1 戦略の内容」において、高齢者だけでなく障害者の視点も追加しました。 |
| 外から来た人の意見を取り入れて光市独自の魅力発信強化を | P19「全国に届け！「光」の「光（魅力）」発信の強化」 ○魅力や情報を発信するサポーター登録制度の検討 |
| 夏休みに都会の子どもを光市に招待 | P19「「光」にこだわる！独自の魅力発掘」 ○体験型旅行誘致の推進 ※学生等をはじめ光の魅力を体感してもらう取組みを進めています。 |
| インターネットで移住に関する情報発信 | P20「移住・定住情報の発信」 ○UJI ターン情報サイト・全国移住ナビの充実 |
| 住むための空き家の相談や情報の充実を | P20「移住・定住情報の発信」 ○移住・定住相談体制の充実 ○UJI ターン情報サイト・全国移住ナビの充実 |
| 空き家の改修や家財処分費への財政的支援 | P20「移住者の“住む”と“働く”の安心サポート」 ○空き家情報バンクなど移住希望者を対象とした住宅支援の充実 ※実施については今後の検討課題としています。 |
| 住宅と土地などの住まいに関連した魅力ある制度を | P21「住み続けたい「光」定住・定着支援」 ○特定公共賃貸住宅の家賃見直し ○市遊休地を活用した定住の促進 |
| 空き家と出産を結びつける施策の検討を（光市での出産者への家賃補助等） | ※空き家情報バンクの運用を今年度から開始したところであり、今後の検討課題としています。 |

| ご意見のポイント | 総合戦略への対応状況 |
|--------------------------------|--|
| 【政策目標 3 結婚・出産・子育ての希望実現】 | |
| サークル活動等による出会いの場の創出と都市PRとの連携 | P22 「出会いと結婚の支援」 ○出会いの機会や場の創出促進 |
| 民間団体の婚活事業等への支援を婚活に補助金を | P22 「出会いと結婚の支援」 ○出会いの機会や場の創出促進 ○県等と連携した結婚支援 |
| 2つの産婦人科との連携や活用（情報発信）を | P24 「安心と希望を届ける子育ての情報発信と啓発」 ○未来のパパママ応援事業 P26 「まち全体で支える子育て支援の展開」 ○おっばいまつりの開催 |
| 妊娠・出産時の幸せな気持ちを継続して持ってもらうことが大切 | P24 「安心と希望を届ける子育ての情報発信と啓発」 ○おっばい都市の理念の普及促進、おっばいまつり |
| 子育て情報のメールマガジン等での発信 | P24 「安心と希望を届ける子育ての情報発信と啓発」 ○子育て応援にかかる情報発信の強化 |
| おっばい都市宣言のPR | P24 「安心と希望を届ける子育ての情報発信と啓発」 ○おっばい都市の理念の普及促進、おっばいまつり P18～19 「光」の発掘！発信！知名度向上戦略 |
| 3人以上の多子世帯への支援を手厚く | P25 「健やかに育つ子育て・子育て環境の質の向上」 P26 「仕事と家庭を両立できる環境づくり」 ○保育サービス・幼児教育の充実 (多子世帯（第3子以降）の保育料等の軽減) |
| 子育てと仕事の両立を支援する企業を増やす | P26 「仕事と家庭を両立できる環境づくり」 ○ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発 ○女性を対象とした就業支援の充実 |
| 子育てが一段落した女性の再就職支援 | P26 「仕事と家庭を両立できる環境づくり」 ○女性を対象とした就業支援の充実 |
| やさしさ教育という言葉がわかりにくい | P28 「可能性は無限大！一人ひとりに向き合う」やさしさ教育実感戦略⇒「一人ひとりに向き合う」やさしさあふれる教育実感戦略」に修正 |
| 特別支援教育の施策に未来志向の視点を | P28 「一人ひとりを大切にする特別支援教育の推進」⇒「自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進」に修正 |
| お年寄りの「おせっかい」の活用 | ※今後の検討課題といたします。 |
| 【政策目標 4 時代にあった都市経営】 | |
| 地域ごとにプランを練って魅力のある地域に | P30 「地域と行政との協働の推進」 P33 「魅力と活力ある中山間地域の振興」 ○地域のコミュニティプラン(地域の夢プラン)の策定支援 |
| 大胆な都市計画の枠組みが必要 | P33 「コンパクトシティの形成」 ○光駅を中心とした拠点整備の検討 ○地域集約型都市構造の検討 |
| 不要になった市の施設の貸出し | ※今後の検討課題といたします。 |

